



平成 24 年 11 月 2 日

各 位

会 社 名 株式会社 バンダイナムコホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 石川 祝 男
(コード番号 7832 東証第一部)
問 合 せ 先 取締役 経営企画本部長 浅 古 有 寿
(T E L : 0 3 - 5 7 8 3 - 5 5 0 0)

第2四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異および
通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 24 年 8 月 2 日の第 1 四半期決算発表時に公表いたしました、平成 25 年 3 月期 第 2 四半期累計期間 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日) の連結業績予想における予想数値と比較して、本日公表の実績値において下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

また、平成 24 年 8 月 2 日の第 1 四半期決算発表時に公表いたしました、平成 25 年 3 月期 通期 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日) の連結業績予想につきましても、本日本記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と実績値との差異

① 第 2 四半期累計期間 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日) の連結業績予想数値と実績値との差異

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	四半期 純利益 (百万円)	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	215,000	20,000	20,000	12,000	54 円 62 銭
今回実績(B)	222,610	27,753	28,075	17,320	78 円 84 銭
増減額(B-A)	7,610	7,753	8,075	5,320	—
増減率(%)	3.5	38.8	40.4	44.3	—
ご参考: 前年同期実績 (平成 23 年 4 月 1 日～ 平成 23 年 9 月 30 日)	194,241	15,757	15,977	8,026	34 円 96 銭

② 差異の理由

当第 2 四半期累計期間につきましては、コンテンツ事業が、IP (Intellectual Property、キャラクターなどの知的財産) を軸とした連動展開により業績に大きく貢献いたしました。具体的には、国内で複数タイトルが販売数を伸ばすとともに、ダウンロードコンテンツが人気となった家庭用ゲームソフト、新作に加えて過去に発売したパッケージソフトが人気となった映像音楽コンテンツ、人気キャラクターの景品が好調に推移した業務用ゲーム機などが、前回見込を大きく上回りました。(併せて、本日発表の「平成 25 年 3 月期 第 2 四半期決算短信」をご参照ください)。

この結果、当第 2 四半期累計期間の連結業績予想数値と比較して実績値に差異が生じました。

2. 通期の連結業績予想数値の修正

①通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の連結業績予想数値の修正

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回予想(A)	455,000	36,500	36,500	21,500	97円86銭
今回予想(B)	455,000	40,000	40,000	23,000	104円69銭
増減額(B-A)	0	3,500	3,500	1,500	—
増減率(%)	0.0	9.6	9.6	7.0	—
ご参考:前期実績 (平成23年4月1日～ 平成24年3月31日)	454,210	34,606	34,960	19,303	85円62銭

②修正の理由

通期の見通しにつきましては、第2四半期累計期間の実績や各事業の直近の業績動向、さらには下期の不透明な市場環境を踏まえたうえで、平成24年8月2日の第1四半期決算発表時に公表いたしました予想数値を上記のとおり修正いたします。

なお、平成24年5月8日に公表いたしました平成25年3月期の個別業績予想に修正はございません。

※上記の予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上